

総合力で、なりたい未来をつかもう

■ 総合社会学科なら、民間も公務員も。進路の選択肢が広がる。

資格取得から就活まで、キャリアセンターと教員が一人ひとりの「なりたい!」をサポート。

■ 在学中に挑戦できる主な資格

- ・知的財産管理技能検定 3 級：好きな作品やアイデアを守る知識
- ・社会調査士：アンケート・データ分析の力を証明
- ・販売士（リテールマーケティング）：接客・お店づくりの基本
- ・FP 技能検定 3 級：お金の使い方・貯め方の基礎
- ・教員免許（高校：公民 / 地理歴史※1・中学：社会・小学校※2）
- ※1 地理歴史は、文学部で開講されている必要な科目の単位を取得
- ※2 聖徳大学通信教育部の科目等履修生として必要な単位を取得
- ・司書・司書教諭・学校司書
- ・大学院進学制度（奈良教育大学大学院 / 特別選抜の受験資格あり）

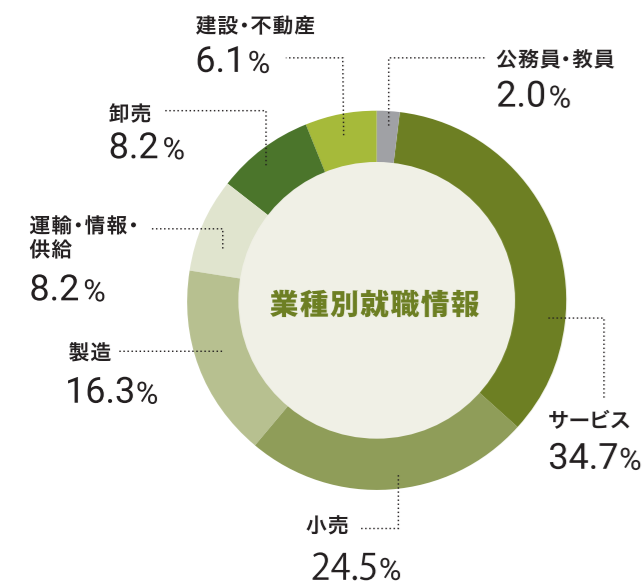
■ 全国平均を上回る合格実績！

販売士（リテールマーケティング）で、本学の合格率は全国平均より高水準。授業とサポートで、資格取得をしっかりと後押しします。

リテールマーケティング（販売士） 合格実績（2025年度実績）

販売士3級 合格率 66.7% (全国平均56.1%)	販売士2級 合格率 58.3% (全国平均54.5%)
---	---

就職データ



金融・サービス・公務員・教員など、幅広い分野で総合力を生かして働いています。

■ 主な就職先一覧（過去3年間）

岐阜県警察本部 / 広島県警察本部 / 大阪市建設局 / 相模原市広域連合 / 岐阜県教育委員会 / 大和信用金庫 / 九州労働金庫 / 岡三証券(株) / FFG証券(株) / シャープ(株) / 大日本塗料(株) / (株)品川工業所 / ダイシン化工(株) / 杉本商事(株) / 鳳工業(株) / ダイワボウ情報システム(株) / (株)コム・デ・ギャルソン / (株)ライフコーポレーション / (株)光洋 / (株)ハンズマン / (株)ローソン / (株)サンドラッグ / 上新電機(株) / (株)関西ケースデンキ / (株)ビジョメガネ / (株)まんだらけ / 福山通運(株) / 阪神高速パトロール(株) / (株)福屋不動産販売 / (株)SCREEN GP サービス西日本 / 奈良県農業協同組合 / 今治商工会議所 / (社)福)あすなろ苑 ほか 多数

「地域社会」「経済社会」「情報社会」を組み合わせて学べるカリキュラム

総合社会学科の魅力は、入学時にコースを固定せず、「地域社会・経済社会・情報社会」を横断して学べる自由さにあります。地域×産業、デジタル×ビジネス、情報×地域、環境×データなど、興味や将来像に合わせて科目を組み合わせ、自分だけの学び方で進路を形にできます。3年生から始まる卒業研究では、SNSや観光、防災、マーケティングなど“複合テーマ”に挑戦できます。



学科サイトについて

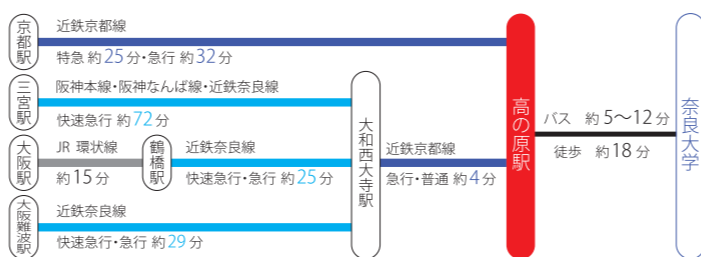
学科ニュース、卒業生の情報等をご覧ください。



社会学部総合社会学科サイト

奈良大学へのアクセスは...

▶ 主要駅からのアクセス方法



〒631-8502 奈良市山陵町1500
TEL.0742-41-9502(入試広報センター)
FAX.0742-44-7949(入試広報センター)



入試情報、オープンキャンパス日程など最新情報をお知らせします。
奈良大学ホームページ

「好き」を深める。「好き」が広がる。



CROSS OVER



総合社会学科

地域社会 / 経済社会 / 情報社会

学びを総合力に、未来を切り拓く



経済社会コース

経済で社会の変化をつかむ

日本や世界の物価・給料・働き方、地域産業や格差など“いま起きている変化”を、歴史や文化的背景から学びます。そして、現在の経済データを使って分析し、さらにフィールドワークで現場の声や実態を確かめることで、ビジネスや政策づくりにつながる“未来を設計する視点”を身につけます。

■ 歴史と文化から経済をとらえる

経済は、歴史や文化から政治・制度・技術・人口・価値観が、産業や暮らしをどう支えたのかを時間の流れで捉えます。「どれだけモノを作れたか」「誰が得をしたか」「生活は安定していたか」などを手がかりに、社会の仕組みを読み解きます。



■ 経済を“しくみ”として理解する力をつける

ニュースで見る物価や給料の変化も、その背景には複雑な“しくみ”があります。経済学でモノとお金の流れを整理し、経済社会学では企業・制度・組織や人々の慣習・意識に着目して学び、複雑な現代社会を理解する力を身につけます。



■ データを分析し、現場で確かめる

統計や情報学を使って、物価・給料・企業の動きなどのデータを読み解く力を身につけます。さらにフィールドワーク(現場の実態調査)を通じて、さまざまな領域で暮らす人々の“リアルな社会”を確かめ、経済データと現場体験をつなげて地域経済を理解します。



地域社会コース

持続可能な地域をデザインする

人々が織りなす人間関係や組織のあり方を解き明かすとともに、持続可能な地域運営のための政策立案、そして自然と人間が共生する社会の構築について深く学びます。理論的な学習に加え、地域現場でのフィールドワークなどの実践を通じ、地域社会を多角的にデザインする力を養います。



■ 稲作を核とした地域経済活性化の研究

伝統的な稲作を中心とした新しい取り組みが、地域経済の所得循環や雇用にいかなる影響を与えるかを、教員と学生が一体となって研究してきました。農業が地域活性化のエンジンとなる仕組みを実証的に探究し続けています。

■ 神社を拠点としたコミュニティビジネスの実践

地域の歴史的資源である神社を舞台に、学生自らが「駄菓子屋」の経営に携わるコミュニティビジネスを実践しています。この事業が多世代交流や地域コミュニティの再生、および持続可能な組織運営にどう貢献するかを、現場での活動を通じて学んでいます。



■ 民間セクターと連携した第6次産業化の体験

産業化の取り組みに参加しています。地域資源を活用した商品の加工・パッケージングから発送まで、実社会の流通モデルを実地で体験。現場の知恵に触れながら、地域資源がいかに付加価値を生み、経済循環に繋がっていくのかを学んでいます。

情報社会コース

AI時代の社会を読み解く

“情報の流れ”が人の行動や経済をどう動かすかを学びます。SNSのデマ・炎上・拡散とコロナ禍の変化を、アンケート・SNSデータ・統計で読み解き、結論を出す分析力を養います。生成系AIの活用とリスク、XR(現実×デジタル)で変わる体験も学び、“いま”を見抜き未来を描く力を身につけます。



碑身・碑文の復元とXR表現

■ 失われた遺跡・遺物を3Dで

“もう一度よみがえらせる”

失われた遺跡や遺物をドローン、カメラなどを用いて3D計測で記録した後、それをもとに復元します。さらにXRで「そこにあるような感覚」で表現し、展示・観光・教育など文化資源の新しい活用につなげます。

■ AI時代の情報リテラシーを学ぶ

AIは私たちに様々な情報を与えてくれますが、そのなかには偽情報が紛れています。これからAIを活用していくなかで、なぜ、偽情報が紛れ込むのかを仕組みから理解し、AIの限界を知ることによって正しく活用する方法を学びます。



1924(昭和4)年に発売された国産初の本格ウイスキー「白札」4円50銭が現在の価値でいくらかになるのか、AIで調べる学生たち

@サントリー山崎蒸留所

■ あてにできる情報とあてにできない情報 ーウェブ調査の落とし穴ー

政府の政策や科学の発見は、収集した膨大な「データ」を分析に基づいて行われていますが、正しいデータを集めるというのは意外なほど難しいのです。「社会調査実習」では、ウェブ調査を通じてデータが偏る仕組み、信頼できるデータを修得する技術を学びます。

